

豊島区男女平等推進センター (エポック10)

豊島区男女平等推進センター（エポック10）

エポック10って？

男女平等推進センターの愛称です。

Equal Participation of Community Habitants

地域住民の平等参加を略したEpoch（エポック）が由来です。男女共同参画の推進の拠点としての精神を表現し、Epochという英単語の持つ意味から、**新しい時代を作り出す拠点**という願いが込められています。

学習

講座・講演会などの開催、情報誌「えぽっく・めいかー」を発行しています。

相談

法律・こころ・DVなど、女性をとりまく様々な問題の相談をお受けしています。

情報

図書・各種資料の貸出、男女平等推進センター登録団体の情報発信サポートをしています。

交流

区民や団体の交流の場や機会の提供、ネットワークづくりを進めています。お気軽にご利用ください。



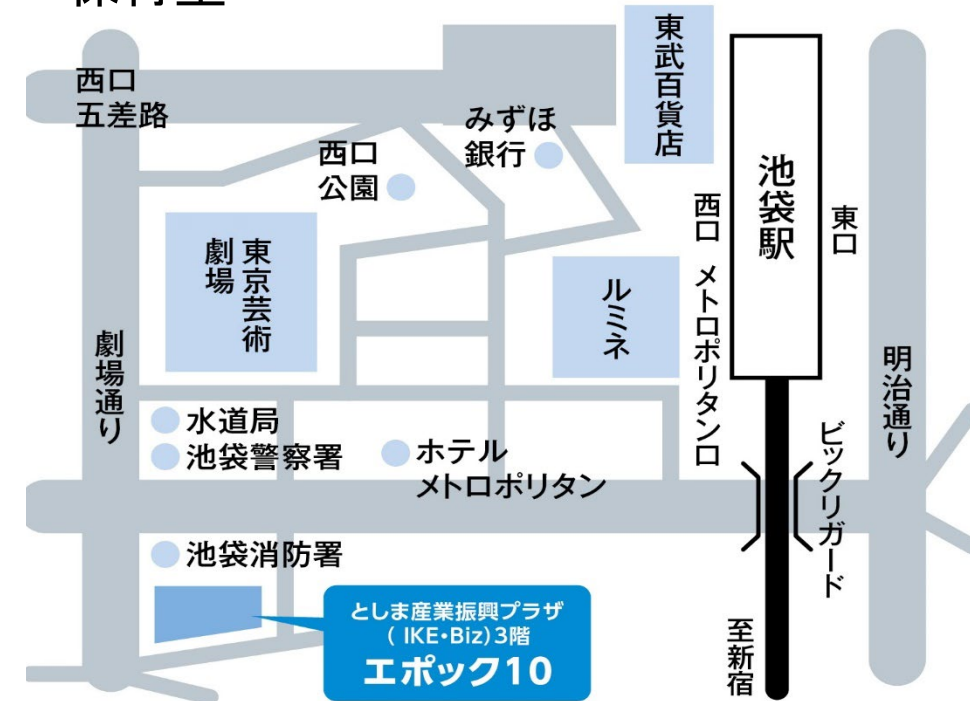
保育室



研修室2



交流コーナー



豊島区男女平等推進センター（エポック10）

主催：エポック10フェスタ2024実行委員会 共催：豊島区

エポック10 フェスタ2024 ～今、声をあげ 動くとき～

6/7^金～9^日
豊島区男女平等推進センター
(エポック10)

5/7
午前9時
申込開始
※詳細はチラシ

入場
無料
※予約・先着順

一人ひとりがその人らしく
暮らしていくことができる社会を
実現するきっかけとなるような、
ジェンダー・健康・子育てなどに
関するイベントを行います！

スタンプラリー
を開催！
イベント・展示に
参加して、景品を
ゲットしましょう！

▶ **メインイベント** (6/7^金 18時半～20時)

会場：としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 6階多目的ホール
定員：100名

第1部 (18時半～19時)
村木厚子さん×高際みゆき区長 対談
【内容】困難女性支援法や本区の取組
(すずらんスマイルプロジェクト) などについて

第2部 (19時～20時)
村木厚子さん 講演
【内容】様々なことにチャレンジし続けてこられた
村木さんに、ご自身の生き方や経験をもとに、
「あきらめない力」についてお話しいただきます。

村木厚子さん (全国社会福祉協議会会長)
1955年東京都生まれ、土佐大学、昭和大学卒業、78年労働省(現厚生労働省)入省。
女性政策、障がい者政策、子ども政策などに携わる。2009年、郵便不正事件で有印公文書偽造等の罪に問われ、
逮捕・起訴されるも、10年、無罪が確定、復職。13年から15年まで厚生労働事務次官。
退官後は社会化学(株)の社外取締役などを務めている。また、異形障害者を支援する「共生社会を創る基金」や、
働きづめを恐るる若年女性を支援する「若年プロジェクト」の活動にも携わっている。2023年より全国社会福祉協議会
会長を務めている。
【著書】『日本型結婚の病を治せる』(角川新書)『あきらめない』(日経BP社)『公務員という仕事』(ちくまブライマー新書)

高際みゆき区長

村木厚子さん

各機種の詳細は
ホームページで！

QRコード

（5月）日ごとう

エポック10フェスタ2024 ～今、声をあげ 動くとき～

一人ひとりがその人らしく暮らしていくことができる社会を
実現するきっかけとなるような、**ジェンダー・健康・子育て**など
に関するイベントを実施しました。

日時：令和6年**6月7日(金)・8日(土)・9日(日)**

会場：としま産業振興プラザ(IKE・Biz)

主催：エポック10フェスタ実行委員会 共催：豊島区

豊島区男女平等推進センター（エポック10）

区立全中学校にて、デートDV予防 「わたしとあなたを大切に作る教室」を実施

■対象者・・・区立中学校

■内容・・・将来、深刻な配偶者間のDVにつながらないよう
若年層への周知啓発を促進する

デートDV予防

対等な人間関係の学び

いじめの防止

望まない妊娠や中絶の予防

アンコンシャスバイアスへの
気づき

生徒の感想

- 暴力を恐れ自分らしくいられない関係はダメなんだと思った。
- 暴力という手段を選んだのは相手だから、暴力を受けた側は悪くないというのに納得した。
- まんがの影響か、独占欲が強いと愛されている！と思っていたけれど、それは束縛でありデートDVだと知った。
- 私も何かあったときに自分を責めず、勇気をだして相談したい。



豊島区男女平等推進センター（エポック10）

すずらんスマイルプロジェクト



「すずらんスマイルプロジェクト」とは

「なんとなく生きづらい」を「たしかな支援」につなげていくことを目的に、10代・20代の若い女性を支援するため、豊島区役所で生まれたプロジェクトです。

これまでの主な活動

生理用品の配布



区内学校・大学、民間企業・支援団体との連携



情報発信



人材育成、実態調査、各種イベント参加



サポーター
募集中

若年女性支援の輪を
一緒に広げていきませんか
詳細はこちら→



豊島区すずらんスマイルプロジェクト事務局

Tel : 03-5952-9501

Mail : suzuran.smile.pj@city.toshima.lg.jp

